

令和元年度

農業農村整備におけるUAV（ドローン）活用基礎講習会のご案内

（公社）土地改良測量設計技術協会

令和元年9月18日

農業農村工学会技術者継続教育機構 認定プログラム（CPD 5単位予定）



1. 趣旨

近年、UAV（ドローン＝小型無人飛行機）の普及は急速に進み、空撮、調査、計測等、幅広い範囲で利用されています。また、農業農村整備分野においても各種業務や災害調査などへの活用が、今後、更に広がっていくものと思われます。

そのような中、UAVに関する講習会が幾つか開催されていますが、農業農村整備に係る技術者を対象とした講習会はほとんど見当たりません。農業農村地域でUAVを飛行させるにあたっては、農地や農業施設の特性について理解し、飛行にあたって考慮すべき事項について熟知しておく必要があります。

そこで、本講習会は、農業農村地域において求められる安全飛行に必要な知識、農業農村整備におけるUAVの活用方法等について、事例等に基づき紹介するものです。

2. 開催日時

令和元年10月30日（水） 10：00～16：00 （9：30 受付開始）

3. 開催場所

測量年金会館 2階大会議室

住 所：東京都新宿区山吹町11番地1 （P3の会場案内図を参照）

4. 募集対象者

当協会会員または賛助会員に在職する職員を対象とします。

※当協会会員または賛助会員に在職していない方からお申し込みは、取り消しさせていただきますので、ご注意ください。

5. 募集人員

70名

6. 受講料

¥8,000.-（税込み）

※応募された方には、後日、E-mail にて振り込み方法をお知らせします。

7. 募集期間

令和元年9月18日（水）～10月23日（水）

※定員に達し次第締め切ります。

8. スケジュールおよび講習内容

時 間	内 容
9：30～9：55	<受講受付>
9：55～10：00	<受講ガイダンス>
10：00～11：00	①「農業農村整備事業における ICT 活用への取り組みと UAV の活用」（仮題） 【内容】農林水産省における ICT 活用への取り組み状況と、「UAV を活用した機能診断調査マニュアル（案）」等について紹介 【講師】関東農政局 利根川水系土地改良調査管理事務所 技術調整課 課長 安武 秀一 氏
11：00～12：00	②「様々な分野における UAV の活用実例」 【内容】営農支援サービス、測量業務、構造物調査等、様々な分野における UAV の活用事例の紹介 【講師】国際航業株式会社 公共コンサルタント事業部 空間情報技術担当部長 竹本 孝氏
12：00～13：00	<昼 食>
13：00～14：30	③「農業農村整備事業地域における安全な UAV（ドローン）飛行について」 【内容】UAV の飛行に係る法規、運航計画、運航方法、最近の事故・トラブル事例等 【講師】株式会社パスコ 東日本事業部 社会情報部担当部長 三谷 歩氏
14：30～16：00	④「農業農村整備事業における UAV の活用実例」 【内容】UAV（ドローン）の農業農村整備事業への活用事例について 八郎潟地区幹線用水路路線測量業務および農業用ダムの堆砂測量等における UAV の活用事例の紹介 【講師】内外エンジニアリング株式会社 測量調査部 空間情報課 課長 田中和彦 氏

※講師等の都合により、講義順序、各講義のタイトルや内容を変更する場合があります。

9. 申込方法

添付する受講申込書を使用し、FAX または E-mail にて当協会担当まで送付ください。

F A X : 03-3436-4769

E-mail : info@sderd.or.jp

担 当 : 技術部 大月、原

10. その他

本講習会は、(公社)農村工学会の CPD (技術者継続教育機構) 認定プログラムに申請中です。(5CPD 予定)

11. 問い合わせ先

(公社)土地改良測量設計技術協会 技術部 担当: 大月、原

T E L : 03-3436-6800

F A X : 03-3436-4769

E-mail : info@sderd.or.jp

※会場案内図

